

子ども部会の報告 (平成 28 年 3 月～ 6 月)

1 開催日・内容（毎月第 3 木曜日 9:30～）

【平成 27 年度】

回	開催日	内容
第 11 回	3 月 17 日	交流会の振り返り ガイドブックの進捗状況 来年度の取り組みについて

【平成 28 年度】

第 1 回	4 月 21 日	今年度の取り組みについて（部会員の構成、年間スケジュール等の確認） ガイドブックの進捗状況
第 2 回	5 月 23 日	他機関の役割を知るための取り組みについて 「尾張北部障害者就業・生活支援センターようわ 田代波広氏」 ガイドブックの進捗状況、年間スケジュールの確認
第 3 回	6 月 16 日	5 月の振り返り、他機関の依頼先と日程の確認 交流会の内容について

2 主な検討内容

(1) 他機関の役割について

昨年度、交流会を実施したことで、児童発達支援センターを中心とした事業所同士（児童発達支援、放課後等デイサービス、日中一時、相談支援等）の繋がりや顔の見える関係が徐々にできてきました。今年度は、もう少しその範囲を広げ、子どもが関係する機関との繋がりや現状を把握するために「ライフサイクルに応じた他機関の役割を知る」という目的で活動していくことになりました。

部会員で検討をした結果、6つの関係機関（保健師、保育士、学校教育関係、就労関係、児童相談センター、入所施設）が候補にあがりました。5月は、尾張北部障害者就業・生活支援センターようわの田代氏に依頼し、事業の紹介と役割、教育機関との連携、事例、障害者就業・生活支援センターようわからみた課題等についてお話をいただきました。

(2) 交流会について

昨年度から「事業所同士のネットワークの構築」を目的として、交流会を実施してきました。今後も継続して交流会を行って欲しいという事業所からの意見もあり、今年度も引き続き児童発達支援センターを中心とした交流会を実施する方向となりました。第1回目は、9月ごろの実施を考えており、「障がい児等療育支援事業と保育所等訪問支援について」という内容で検討していく予定です。

(3) ガイドブックの作成について

昨年度、事業所の基本情報について調査をしました。春日井市内の児童発達支援、放課後等デイサービス、日中一時支援等の情報を1冊に集約したガイドブック「春育～発達が気になるお子さんの応援ガイドブック～」を作成し、市ホームページに掲載しました。

子ども部会 平成 28 年度スケジュール

	取り組み		
	ライフサイクルに応じた 各機関の役割を知る	交流会	検討事項
4月			
5月	尾張北部障害者就業・生 活支援センターようわ		
6月			
7月	学校教育課（教育研究所）		
8月			
9月	※	交流会（療育支援事業と保 育所等訪問支援について）	
10月			児童発達支援センターを 中心とした支援体制の構 築
11月	※		
12月			
1月	※		
2月		交流会（内容未定）	
3月	※		

※障がい児入所施設、春日井児童相談センター、保育士、子ども政策課保健師に依頼する。